

京都府文化政策の 現状と今後の展開

京都府文化スポーツ部文化政策室

主な取組事業(R3)

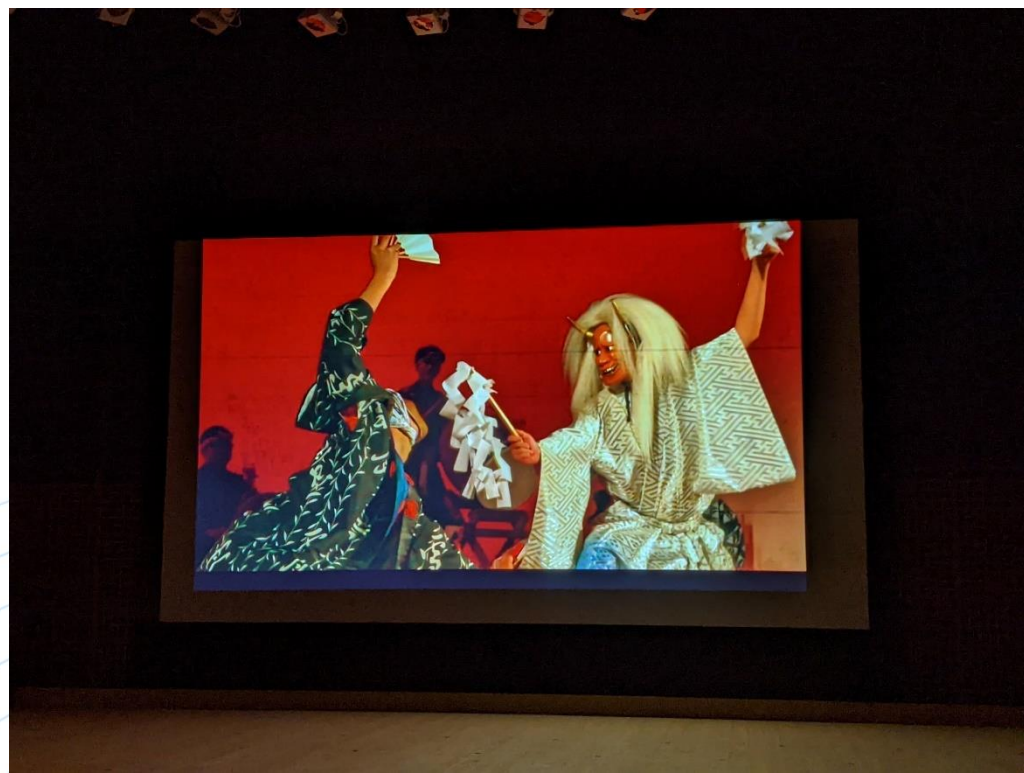
1 文化活動を担う人づくり

- 文化芸術の専門家の学校・地域への派遣
学校 R3:56校／地域 R3:10箇所
- 全国高校生伝統文化フェスティバル

2 文化の保存及び継承

- 古典の日推進事業「古典の日フォーラム」等
- 未指定文化財の修復への助成 R3:132件
- 和食の無形文化財への登録推進

R3 全国高校生 伝統文化フェスティバル (オンライン併用開催)



3 新たな文化の創造

- 各種芸術展の開催（R3 写真展）

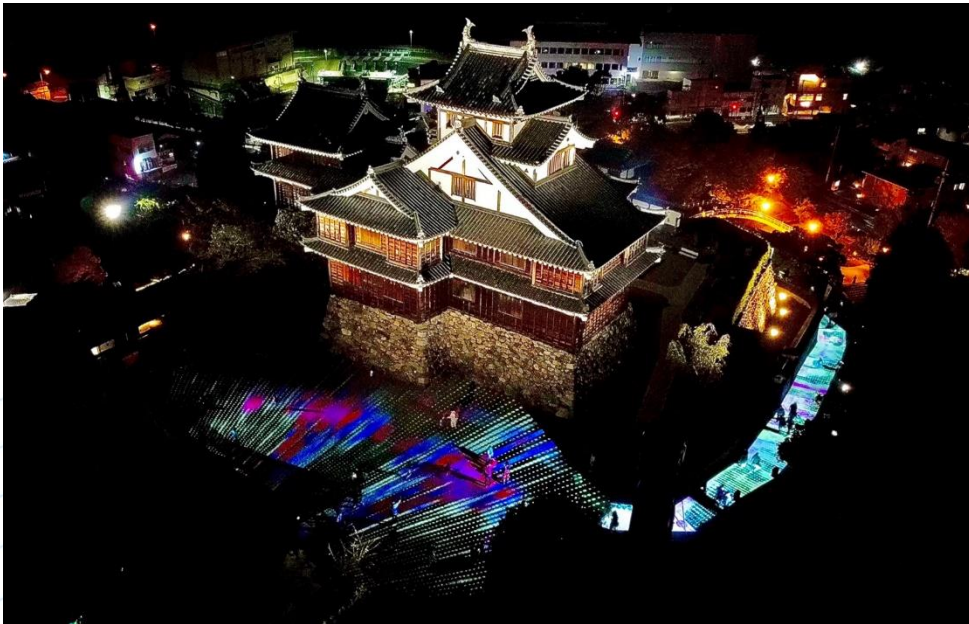
4 文化資源を生かした地域づくり

- 光や映像によるデジタルアート作品の展示
- 地域アートマネージャーの配置
- アーティスト・イン・レジデンスを活用した現代アート作品の展示
- 祭り等地域文化を支える保存会等を伴走支援する「文化観光サポーター」の配置

ALTERNATIVE KYOTO - もうひとつの京都 -



2021 in 宮津天橋立



2021 in 福知山

大京都 2021 in 京丹後 (アーティスト・イン・レジデンス)



地域アートマネージャーを中心に展開

5 文化資源を活用した経済の活性化

- 国内外のギャラリーが出展するアートフェア「Art Collaboration Kyoto」の開催
- 若手作家自身が作品を販売する「ARTISTS' FAIR KYOTO」の開催

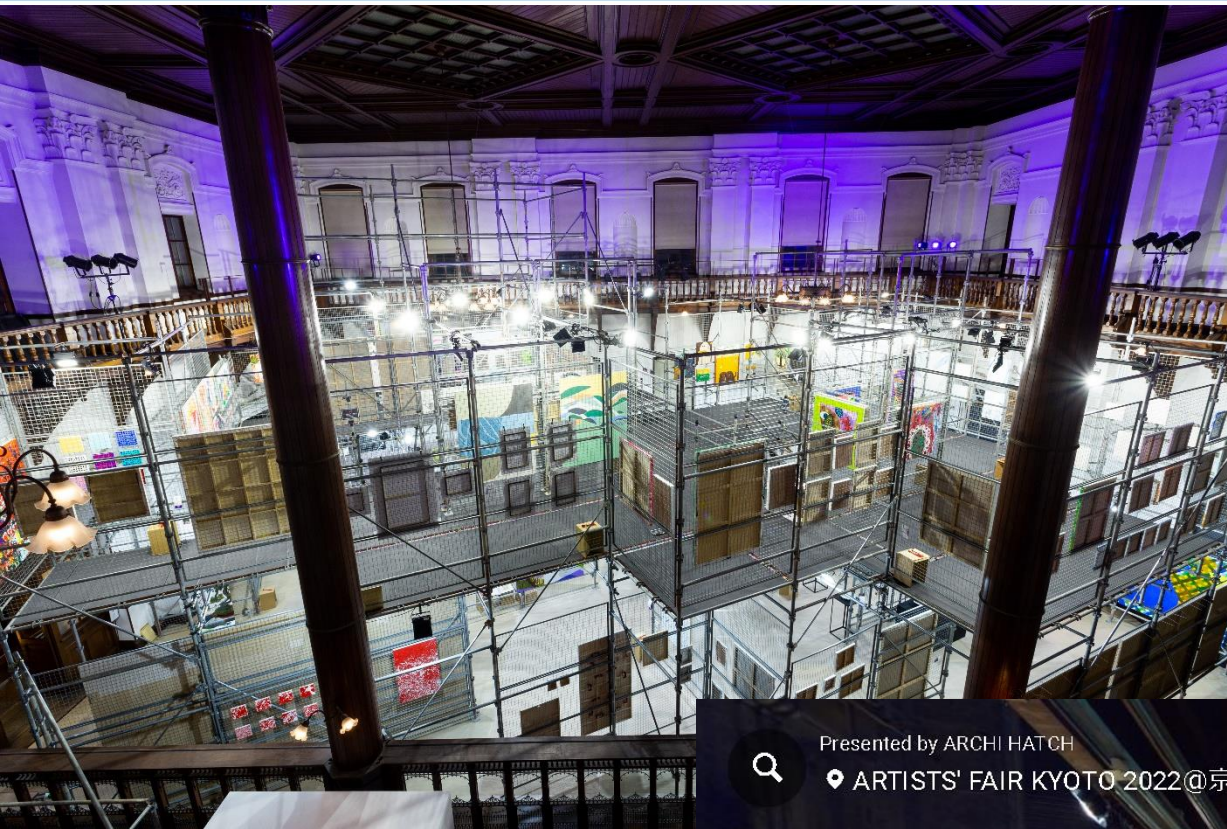
6 多様な京都の文化の発信

- 府内博物館等が連携して魅力を発信する「京都府ミュージアムフォーラム」の開催

7 文化活動を支える基盤づくり

- 京都文化博物館等の府立文化施設の運営、北山エリア整備

ARTISTS' FAIR KYOTO 2022



Presented by ARCHI HATCH

ARTISTS' FAIR KYOTO 2022@京都新聞ビル 地下1階



オンライン展示。
会場を特殊カメラで360°撮影し、
バーチャルに体感できる3Dインス
タレーションとしてアーカイブ化

○コロナ対策関連事業

- 文化芸術関係者支援相談窓口

相談件数 R3 1,395件

- 文化活動継続支援補助金(R2まで)

R2 985件 178,112千円

- WITHコロナ文化活動支援事業

公演の開催経費を助成

R3 53件 19,709千円

- 文化団体等活動継続支援事業

公演等の活動を休止した団体等の発表の場を提供

R3 65件 34,422千円

○文化庁移転関連事業(R3)

・文化庁京都移転プラットフォーム

オール京都で日本文化を基盤としたあらゆる分野の様々な取組を一年を通して実施し、文化庁京都移転を盛り上げ

・「文化庁京都移転ロゴマーク」の使用

・イベント名、サブタイトル等に「文化庁京都移転」を使用

・関西地域文化フェア

文化庁京都移転プラットフォームを始動



・障害者芸術を発信する

「CONNECT⇔(コネクト)」展

文化庁京都移転プラットフォーム

<目的>

オール京都で日本文化を基盤としたあらゆる分野の様々な取組を一年を通して実施し、文化庁京都移転を盛り上げ

- ・「文化庁京都移転ロゴマーク」の使用
- ・イベント名、サブタイトル等に「文化庁京都移転」を使用

令和3年11月21日（日）関西地域文化フェアにて、文化庁京都移転プラットフォームを始動
令和4年 5月21日（土）令和5年3月27日（月）に文化庁が京都での業務開始
（岸田内閣総理大臣の文化庁移転工事現場視察時のご発言）

6月27日（月）文化庁京都移転プラットフォーム総会

文化庁京都誘致協議会：

京都府、京都市、京都商工会議所、京都経営者協会、京都経済同友会、京都工業会、京都府中小企業団体中央会、
京都府観光連盟、京都市観光協会、京都府神社庁、京都仏教会、京都文化交流コンベンションビューロー、
京都文化財団、京都市音楽芸術文化振興財団、京都市芸術文化協会、
大学コンソーシアム京都、京都新聞社

市 町 村：京都府市長会、京都府町村会

オブザーバー：文化庁

事務局：文化庁京都移転準備実行委員会
構成：京都府、京都市、京都商工会議所



文化に関する府民意識調査結果(抜粋)

Q.この1年間で文化に関する活動を行ったか？ (複数回答)

	n	直接鑑賞	オンライン配信	サブスクTV等	その他文化活動	なし
H30	2000	1074	※R2新設	※R3新設	314	843
H31	2000	1078			384	821
R2	2000	727	219		312	1069
R3	2000	717	462	735	193	760

- ◆ 直接鑑賞→オンライン、サブスク、TV等での鑑賞
- ◆ 文化活動を行っていない人は減少

Q.直接鑑賞の内容 (複数回答)

	n	音楽	美術	演劇	舞踊	映画	メディア 芸術	伝統 芸能	芸能	生活 文化	歴史的 建築等 の見学	その他
H30	1074	465	456	190	57	653	108	99	89	106	379	16
H31	1078	378	409	158	63	694	191	105	69	90	334	8
R2	727	129	203	61	21	409	200	23	31	28	137	20
R3	717	192	208	72	27	443	168	37	32	33	140	21

- ◆メディア芸術(マンガ、アニメ等)のみ基準値から増加
 ……コロナ禍でも家で楽しめるもの
 マンガや動画の配信サービス(サブスク)の普及
- ◆それ以外の項目は低水準だが、音楽に改善の兆し

Q.その他文化活動の内容 (複数回答)

	n	音楽・美術等の創作・参加	音楽・茶道等の習い事	地域芸能や祭りへの参加	子どもの文化体験支援活動	文化施設における支援活動	文化的行事開催の支援活動	歴史的建築等の保存・活用支援活動	その他
H30	314	108	102	164	63	48	55	38	11
H31	384	124	158	180	68	49	60	53	7
R2	312	91	104	64	40	37	39	29	10
R3	193	78	71	65	33	24	14	22	10

- ◆ 伝統行催事がコロナで中止となり、地域芸能・祭りへの参加は半減
- ◆ 音楽、茶道等の習い事は減少傾向
- ◆ 文化活動を支援する活動は軒並み半減

評価指標(KPI)(抜粋)

評価指標	2018年度 基準値	2021年度 実績	2023年度 目標値
1 文化活動を担う人づくり			
1 文化・芸術に関わりを持つ（鑑賞・体験含む）人の割合	57.8%	62.0%	70.0%
2 文化の保存及び継承			
4 地域の芸能や祭りに参加している人の割合	8.2%	3.3%	16.0%
6 社寺等の文化財を会場とした、府が関わるイベント等の開催数	146件	58件	300件
4 文化資源を生かした地域づくり			
8 府内各地域の文化的環境への満足度の差の解消	21.8%	19.8%	10.0%
9 府が関わる文化イベントにおける当該地域外からの誘客割合	52.2%	59.1%	60.0%
5 文化資源を活用した経済の活性化			
11 府が実施するアートフェア等における販売額	2,515万円	31,485万円	33,000万円
6 多様な京都の文化の発信			
12 文化発信を行った、府内開催の学会・国際会議の件数	367件	5件	450件